

街がキッチン

～人の憩いがつなげる空間～

Concept

とある密集住宅地の住人は、よく街かどへ出向く。

そこには落ち着ける空間と一つのキッチンがある。

そこで住人は余暇を楽しみ、たまの食事会などで賑わいを見せる。
一緒に料理をしたり食べたりする中で、
共に笑い、憩う、そんな場所・・・

まちのキッチン「街かどキッチン」は人を呼び寄せ、
人や地域のつながりを育てていく。

Activity

- ・料理好きな主婦が、近所の住人に得意料理を振る舞う
- ・天気の良い日はキッチンで淹れたコーヒーで一服♪
- ・子どもたちの遊び場でもあり、キッチン空間はにぎやか
- ・畑から採れたての野菜で調理すれば好き嫌いの克服！
(子どもにとって大切な食育の場となる)
- ・昼過ぎになると、主婦が集まってお茶会を開く
- ・おじいちゃんは話し相手をみつけてイキイキしてる

Elevation



異なる家庭、異なる世代とのつながりが生まれ
地域ごとに独自のキッチン空間があらわれる

Plan



提案するキッチン空間は、
従来のプライベートなキッチンではなく、
まちの**共用空間**であり、
まちの**コミュニティ拠点**を目指すものである。

計画敷地選定例



Point

- *計画地は空き地や老朽化で問題化している建物跡地
- *敷地規模は 30 坪前後
- *自治会単位で計画を行う
- *維持管理は自治会の活動の一環とする